

分担金・拠出金の名称	ASEAN貿易投資観光促進センター拠出金(義務的拠出金)	評価	B
拠出先の国際機関名	東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター(日本アセアンセンター)		
国際機関の概要	日本政府とASEAN各国政府が共同で設立した国際機関。ASEAN各国から日本への貿易促進、日本とASEAN各国間の双方向の投資の流れの促進、観光客の増加や人物交流の拡大を図る活動を行うことにより、ASEAN各国の経済成長及びASEAN各国間の格差是正の努力を支援し、もって日・ASEAN関係の発展に資することを目的とする。		
拠出により我が国が期待する成果目標及び活動指標		達成状況	
<p>1. (1) 成果目標:我が国重要外交課題遂行におけるパートナーシップの強化</p> <p>活動指標:日ASEAN間における貿易、投資、観光・人的交流の強化</p>	<p>1. 我が国とASEAN諸国との間で設立された国際機関として、ASEANから日本への輸出促進、日本とASEAN双方向の投資促進、観光客の増加、人物交流の拡大を目的として事業を行い、ODAによる開発援助、経済連携の推進等政府の施策と相互補完的に、日ASEAN間の経済的、人的な関係の強化と、ASEANの経済成長や域内格差是正に貢献している。</p> <p>2. このようなセンターの活動は、ASEAN各国からも高く評価されており、例えば、ASEANの基本文書であるASEAN憲章において、センターはASEAN経済共同体の関連組織と位置付けられているとともに、例年のASEAN関連首脳会議や外相会議の議長声明等においても、その重要性や更なる貢献への期待が表明されている。</p>		
<p>(2) 成果目標:機関の意思決定において我が国の意向を適切に反映</p> <p>活動指標:ASEAN側のニーズにも適切に配慮しつつ、センターの意思決定において主導的な役割を維持する。</p>	<p>我が国はセンターの最大の拠出国として、センターの最高意思決定機関である理事会や実務的な協議を行う執行委員会等において、センターの事業、運営について、ASEAN側のニーズにも適切に配慮しつつ、我が国の意向を反映させ、センターの意思決定に主導的な役割を確保・維持している。</p>		
<p>(3) 成果目標:効率的な組織・財政マネジメントの実現</p> <p>活動指標:具体的な組織運営改善の実施</p>	<p>センターは組織や事業内容や効率性の向上を含む改革に取り組んできており、具体的には、組織の改革として、①事務総長候補の選出方法の公募制への変更、②事務局及び常設展示場の移転、③組織の縮小と人員削減、④運営管理費の削減、⑤義務的拠出金負担比率の変更等を行っている。また、事業の効率化として、ASEAN域内の経済格差是正を目的とした事業をより重点的に展開し、他の機関との事業の重複を避けるなど、業務内容の更なる合理化を図ってきている。</p>		
<p>(4) 成果目標:ASEAN側とのバランスの取れた人事構成の維持</p> <p>活動指標:事務総長ポストの維持及びASEANスタッフとの適切なバランスの維持</p>	<p>事務総長ポストを維持しつつ、日ASEAN間でバランスの取れた人事構成を維持している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本人スタッフ19名(事務総長除く)(86%) ・ASEANスタッフ3名(14%) 		
<p>2. PDCAサイクルの確保</p>	<p>以下の通りPDCAを確保しているとともに、センターと当省との定期的な協議を通じて、以下のプロセスの改善について協議を行っている。</p> <p>①Plan:加盟国の執行委員会で事業計画・予算案を協議、策定し、理事会で承認。②Do:我が国の分担金支払。センターによる予算案執行。当省による運営・活動のモニタリング。③Check:センターによる活動報告、外部の会計監査報告により、センターによる活動・会計を評価。④Act:執行委員会、理事会、加盟国とセンターの随時の協議等を通じて、事業、運営における要改善事項等を協議。</p>		
担当課・室名	アジア大洋州局 地域政策課		